

E-エクステンジ

Exchange(星座交換)は2つの星座の支配星同士が互いに相手の星座に在住することを表わします。

Asc		Sa	Ma
	Exchange (星座交換)		
Ve			
	Me		

例えば、この上記の例の場合、土星が金星が支配する牡牛座に在住し、金星が土星が支配する山羊座に在住しています。従って、金星と土星は星座交換しています。

そして、この場合、ラグナが魚座のため、3室の支配星が11室の支配星と星座交換することとなり、3室と11室の強力な絡みが生じます。但しこれは何もヨーガを形成しません。

(3室の支配星が11室、あるいは11室の支配星が3室に在住する場合、兄弟姉妹がいて、長男か末の子になるという研究があります)

一方、火星と水星もそれぞれが水星が支配する双子座と火星が支配する蠍座に在住しているため、火星と水星は星座交換しています。そして、この場合、4室と9室の星座交換になるため、最も強い絡みでのラージャヨーガ(昇進)を形成します。

星座交換はヨーガを形成する場合の他のいくつかある絡み方のパターンの中で最も強力な絡み方を表わし、強いヨーガの結びつきを形成します。

また星座交換する惑星はあたかも自室にいるかのような強さを持つとも言われます。

従って、この星座交換を見逃すことは出来ず、これが形成されている人はこのヨーガを注意深く分析する必要があります。

『支配星の星座交換(エクステンジ)には、ミステリアスな意味合いがある。研究の余地がまだまだ残されている。』(K.N.ラオ)

「ラオ先生のやさしいインド占星術」ではインディラ・ガンディーの例が引き合いに出されています。

		JuR	Ke
	Indira Gandhi 1917/11/19 23:11 Allahabad, India D/1		Sa As
Mo			Ma
Ve Ra	Su Me		

As		JuR	Ra
Mo	D/9		
Sa			Su Ma
Ke		Ve Me	

Edited by Kanterya